

卒業予定の皆さんへのアンケートのお願い【学士課程用】

東京工業大学では、このたび卒業予定の皆さんを対象にアンケートを実施することといたしました。このアンケートを通じて、皆様の後輩のためによりよい教育施策・環境を検討・構築し、提供していくことを目的としていますので、ご協力をお願いいたします。

各質問項目の回答は任意です。回答したくない質問は未記入で構いません。なお、所属・進路等を分析することを計画しているため、学籍番号も任意で記入してください。個人を特定する意図ではございませんので、ご協力をお願いします。また、個人が特定できないよう統計的に処理しますので、皆さんの個人情報が公表されることはありません。調査結果は、**2020年9月頃に本学「教育・国際連携本部」のWEBサイト**（URL：<http://www.eduplan.titech.ac.jp/w/>）**で公表予定です。**

- 深く考えすぎず直感的にお答えください。
- 回答にかかる時間は10分間程度です。
- ご回答いただいたアンケート用紙は【2月28日まで】に右枠へご返送ください。

【返送・お問合せ先】

東京工業大学

学務部教務課教育企画 GP

(学内便 W8-101 / 内線 7602)

F1. 学籍番号をご記入ください

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

F2. 日本人学生・留学生で当てはまる方に○をつけてください

1.日本人学生 2.留学生

F3-1.平成28年度以降入学の方…下記の表から系の番号を選び、ご記入ください。

系…

系一覧		
01 数学系	07 電気電子系	13 情報工学系
02 物理学系	08 情報通信系	14 生命理工学系
03 化学系	09 経営工学系	15 建築学系
04 地球惑星科学系	10 材料系	16 土木・環境工学系
05 機械系	11 応用化学系	17 融合理工学系
06 システム制御系	12 数理・計算科学系	

F3-2. 平成27年度以前入学の方…

所属…

下記の表から所属の番号を選び、ご記入ください。

所属一覧		
01 数学科	11 化学工学科 応用化学コース	21 社会工学科
02 物理学科	12 国際開発工学科	22 土木・環境工学科
03 化学科	13 機械科学科	23 生命科学科 分子生命コース
04 情報科学科	14 機械知能システム学科	24 生命科学科 生体機能コース
05 地球惑星科学科	15 機械宇宙学科	25 生命科学科 生命情報コース
06 金属工学科	16 制御システム工学科	26 生命工学科 生命情報コース
07 有機材料工学科	17 経営システム工学科	27 生命工学科 生物工学コース
08 無機材料工学科	18 情報工学科	28 生命工学科 生体分子コース
09 高分子工学科	19 電気電子工学科	
10 化学工学科 化学工学コース	20 建築学科	

以下の各質問について、どのくらいあてはまるか、最も近い数字に○をつけてください

問 1. 課程における目標について	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1) 現在の課程における目標を入学時点ではっきり持っていた	4	3	2	1
2) 入学時点の、又は在学中に見つけた現在の課程における目標を、達成できた	4	3	2	1

問 2. 本学での学生生活における環境・教育について	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	利用・経験していない
1) 学習環境（主に施設・設備面）に満足している	4	3	2	1	
2) 就職指導（または就職に関する情報提供）に満足している	4	3	2	1	9
3) 大学事務局（学務部・図書館等）のサービスに満足している	4	3	2	1	9
4) 研究活動に満足している	4	3	2	1	
5) 研究環境（主に施設・設備面）に満足している	4	3	2	1	9
6) サークル活動等の課外活動に満足している	4	3	2	1	9
7) 国際経験（短期留学を含む）に満足している	4	3	2	1	9
8) 体育館、プール、グラウンド等の施設・設備面に満足している	4	3	2	1	9
9) 食堂、購買等の施設・設備面に満足している	4	3	2	1	9
10) 本学の講義の方法に対して満足している	4	3	2	1	
11) 本学の演習・実験の方法に対して満足している	4	3	2	1	
12) 論文・研究指導に満足している	4	3	2	1	

※具体的に環境の改善すべき点を記述いただける場合は問 8 の自由記述欄に記載ください。

問 3. 教育について	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1) 自分の専門分野に関する授業科目の内容は十分に理解できた	4	3	2	1
2) 自分の専門分野以外の授業科目（教養科目）の内容は十分に理解できた	4	3	2	1
3) 自分の専門分野に関する授業科目に対して満足している	4	3	2	1
4) 自分の専門分野以外の授業科目（教養科目）に対して満足している	4	3	2	1

問 4. 英語による授業科目について	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	履修していない
1) 授業内容は十分に理解できた	4	3	2	1	9
2) 自分の英語のリスニング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
3) 自分の英語のリーディング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
4) 自分の英語のライティング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
5) 自分の英語のスピーキング能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
6) 英語表記の教材は読んで十分に理解できた	4	3	2	1	9
7) 教員の英語能力は十分だと感じた	4	3	2	1	9
8) 周りの学生の英語は聞き取れた	4	3	2	1	9

問5. クォーター制及び学外活動に関して

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない	経験して いない
1) クォーター制による週2回授業（講義）に満足している	4	3	2	1	9
2) クォーター制による週2回授業（演習・実験）に満足している	4	3	2	1	9
3) クォーター制によってサークル活動等の課外活動がしやすくなったと感じる	4	3	2	1	9
4) クォーター制によって学外活動がしやすくなったと感じる	4	3	2	1	9
5) 留学などの国際経験をしたことがある	1.はい			2.いいえ	
6) インターンシップなど外部機関での活動をしたことがある	1.はい			2.いいえ	
7) ボランティア活動をしたことがある	1.はい			2.いいえ	
8) その他、学外での活動をしたことがあれば簡潔に記載してください					

問6. 現在の課程に入学する前に比べて、できるようになったことについて

	あて はまる	やや あて はまる	あまり あて はまらない	あて はまらない	すでに できていた と感じる
1) 自身の専門分野の概要・研究手法等について説明できるようになった	4	3	2	1	8
2) 自身の専門分野と周辺領域の分野との関連性が把握できるようになった	4	3	2	1	8
3) 科学技術者倫理・法令順守などの社会が求める倫理観が身についた	4	3	2	1	8
4) 新しいことに対して挑戦を試みることができるようになった	4	3	2	1	8
5) 与えられた課題だけでなく自発的に学び考えることができるようになった	4	3	2	1	8
6) 自分の意見を周囲に対して論理的に表現することができるようになった	4	3	2	1	8
7) 互いに又はチームで理解及び尊重しあうことができるようになった	4	3	2	1	8
8) 複数の視点で事象を整理することができるようになった	4	3	2	1	8
9) 論理的な思考で分析できるようになった	4	3	2	1	8
10) 課題に対して新たにアイデアを生み出すことができるようになった	4	3	2	1	8
11) 自らの知識や技能を活用して基本的な問題を解決できるようになった	4	3	2	1	8
12) グローバルな問題と自身の関わり等を理解し、新しい価値観を知ることができた	4	3	2	1	8
13) 自身と異なる慣習、常識等を理解し、他者と協働できるようになった	4	3	2	1	8
14) 外国語によるコミュニケーションをとることができるようになった	4	3	2	1	8

2016年度から開始された新しい教養教育について、お尋ねします。

問7. 「東工大立志プロジェクト」や「教養卒論」を履修したことは、今のあなたにとってどのように役立っていると思いますか。

	東工大立志プロジェクト					履修していない	教養卒論				
	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	履修していない
1) 自身の専門分野の概要・研究手法等について説明できるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
2) 自身の専門分野と周辺領域の分野との関連性が把握できるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
3) 科学技術者倫理・法令順守などの社会が求める倫理観が身についた	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
4) 新しいことに対して挑戦を試みるできるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
5) 与えられた課題だけでなく自発的に学び考えることができるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
6) 自分の意見を周囲に対して論理的に表現することができるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
7) 互いに又はチームで理解及び尊重しあうことができるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
8) 複数の視点で事象を整理することができるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
9) 論理的な思考で分析できるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
10) 課題に対して新たにアイデアを生み出すことができるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
11) 自らの知識や技能を活用して基本的な問題を解決できるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
12) グローバルな問題と自身の関わり等を理解し、新しい価値観を知ることができた	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	
13) 自身と異なる慣習、常識等を理解し、他者と協働できるようになった	4	3	2	1	9	4	3	2	1	9	

問8. 最後に、本学の教育に対する良かった点、改善の提案がありましたら記述してください（自由記述）

1) 良かった点	
2) 改善の提案	

枠内に書ききれない場合は kyo.kyo@jim.titech.ac.jp 宛てにメールで記載し、お送りください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。